



## 12/4 楽しみながらラグビー体験



▲ジュビロスタッフに勢いよくぶつかっていく生徒

市では、体を動かす楽しさを知り、ラグビーに親しみを持ってもらうため、市内の各園や小中学校を対象にラグビー体験を行っています。今回は、竜洋中学校でヤマハ発動機ジュビロ普及スタッフによるラグビー体験が行われ、2年生157人が参加しました。

ボールを使ったパスゲームや、タックルバッグに向かってタックルするなど、生徒たちは思い切り体を動かし、楽しくラグビーを体験しました。

## 11/28 新春を華やかに彩りました



▲今年の干支「丑」をモチーフにした作品が並びました

1月11日まで、磐田市新造形創造館で「2021新春展」が開催されました。

ガラス作家による今年の干支「丑」をはじめ、ガラス絵、とんぼ玉作品、ステンドグラスのオブジェ、プリザーブドフラワーアレンジなど、総勢16人の作家によるさまざまな作品が展示されました。

新春を華やかに彩る美しい作品が、来場者を楽しませました。

## 12/4 甘くなあれ♪干し柿作り



▲ゆっくりと丁寧に柿の皮をむく園児

豊岡こども園で年長園児30人が、地元の冬の風物詩である干し柿作りに挑戦しました。

地域ボランティアの鈴木学さんと柳沢好子さんは、「園児に名産の干し柿を知ってもらい、地元愛を深めてほしい」と話しました。

園児は先生に手を添えられながら、恐る恐る皮をむいていましたが、慣れてくると「きれいにむけたよ」とうれしそうに柿を見せ合っていました。

## 12/4 トランポリンで全国初優勝



▲ガッツポーズを決める選手たち

静岡産業大学クラブが、「第57回全日本トランポリン競技選手権大会」団体優勝の報告のため、渡部市長を訪問しました。

海野大透選手は「コロナ禍のため学校が使えない中、自宅にトレーニング場を作り、練習に励みました。団体優勝を叶えることができ、うれしいです」と話し、市長は「磐田のチームが全日本で優勝したことはとても誇らしいです」と健闘をたたえました。



## 12/15 ステッカーをリニューアル



▲窓口でしっぺいステッカーを配布する市職員

磐田市に「出生届」を提出された方のうち希望者に配布している、市イメージキャラクター「しっぺい」をモチーフにした車用ステッカー「KIDS IN CAR」が新しくなりました。

ステッカーは6年前から配布されていて、今回が初めてのリニューアルになります。

市民課の担当者は「おもしろいやり運転を呼び掛け、しっぺいのPRにもつなげられたら」と話しました。

## 12/9 お箸をもったら野菜から



▲箸を持ち、野菜から給食を食べる園児

市では、生活習慣病や肥満予防を目的として、食事を野菜から食べる「ベジ・ファースト」に取り組んでいます。「いただきます お箸をもったら 野菜から」というスローガンを掲げ、公立幼・保・こども園をはじめとする幅広い年代へ働きかけています。

この取り組みを行う磐田北幼稚園では、園児たちが手を合わせ元気よくスローガンを唱和し、野菜から順によく噛んで、おいしそうに給食を食べました。

## 12/18 一足早いクリスマスプレゼント



▲磐田ポッカ食品(株)からスープを受け取る園児たち

磐田ポッカ食品株式会社から、地元への感謝の気持ちを込めて、会社が立地する福田地区のこども園に通う子どもたちにスープが贈呈されました。

同社の安田裕一代表取締役社長は「今年はコロナで大変だったので、家族でスープを飲んで温まってほしい」と話すと、代表でスープを受け取った子どもたちは「おいしくて温かいスープをありがとう」とお礼を言いました。

## 12/9 海老芋研修生が直売所で研修



▲直売所で海老芋の陳列をする研修生

市では、市の特産品である海老芋を次世代へ繋ぐための事業を行っています。事業の一環として、海老芋生産者のもとで学ぶ研修生2人が「とよおか採れたて元気むら」で直売所研修を行いました。

直売所では、朝から野菜の袋詰めや陳列を行い、午後は直売所の経営について学びました。

研修生の遠藤広太さんは「店舗に立つ機会をいただき、貴重な経験になりました」と話しました。